

第3回宗像市地域公共交通会議会議録

日 時	平成24年2月10日（金） 16時00分～17時10分
場 所	市役所北館202会議室
出席者	<p>【委員】大枝良直、村上和則、古野 浩、大嶋長治、貫 一字 原田勝子、永尾英信、早川正史 花田義男</p> <p>【事務局】大隈課長、尾園、松山</p> <p>【欠 席】常岡浩治</p>
議 題	1) ユリックス・メイトムのふれあいバス試験運行等について その他

1 会長あいさつ

今日は、ユリックス・メイトム便の試験運行について協議をお願いしたい。
この試験運行は4月1日より運行して、その結果を見てまたこの場で協議をお
願いしたいと考えている。

2 議題

(1) ユリックス・メイトムのふれあいバス試験運行等について
(事務局)

試験運行を行うことになった経緯や路線（案）の説明

(永尾会長)

路線はわかったが、バス停の乗降について説明をお願いしたい。

(事務局)

バス停の乗降については、ユリックス、メイトム以外のバス停での乗降を制
限する、どのバス停でも自由に乗降させるといった方法がある。

(永尾会長)

その辺、村上委員の意見はどうか？

(村上委員)

西鉄バス宗像としては、バス停の制限をしてもらいたい、利用者のことを
考えると、自由な乗降ができないと不便であろう。その辺はこの会議の中で議
論いただければと思う。

(永尾会長)

事務局からの3案について、意見・質問も含めて何かあればどうぞ。

(大嶋委員)

今のルートは右回りのみか？

(事務局)

まだ決定していない。利用者の利便性を考えて判断したい。

(大嶋委員)

自由ヶ丘の要望を言わせてもらおうと、メイトムで乗って、反対（蜂須賀病院）に向かうと医師会病院に行くのに時間がかかる。

(事務局)

今回のバスについては、ユリックス・メイトムの催しに合わせての時間設定になるため、医師会病院の時間に合わない場合もある。とりあえず、今日お願いしたいのは、病院を入れて運行するのか、病院ははずして運行するのか協議をお願いしたい。

(貫委員)

病院で医師会病院と蜂須賀病院を入れているのは何か意図があるのか？

(事務局)

現在のふれあいバスの運行で2つの病院への接続要望が多い。医師会病院については、今回（2月1日）の改正である程度解消はしているが、吉武地区、玄海地区等からは不便である。

(花田委員)

ユリックスからメイトムまで歩いたらどのくらいかかるか？

(事務局)

裏のテニス場を通過して3分くらいである。

(花田委員)

それなら、メイトムに乗り入れなくてもいいのではないかな？時間的なロスも解消されるのではないかな？

(事務局)

ユリックス、メイトム間は3分くらいである。高齢者の講座や妊婦検診等を考えるとどうかということになる。

(花田委員)

メイトムは小さな子ども連れも多いため、やはり難しいか？それと、病院を入れるなら蜂須賀も入れたほうがいいのではないかな？

(大嶋委員)

やはり吉武地区を考えると、医師会病院は入れたほうがいい。紹介状をもらうと行き先は医師会病院になる。

(永尾会長)

主の目的は、ユリックス、メイトムだが、いろいろな意見があるので、試験運行は病院も入れて検討するのはどうか？試験運行でデータを揃えて、25年以降の検証材料にするのがいいのではないかな？しかし、あまりたくさんバスの停車に停車するとユリックス・メイトムの時間と合わなくなるので、その辺の兼

合いが大事であろう。

(古野委員)

バスの定員は何人か？

(村上委員)

小型バス（三菱ローザ）が立って29人である。

(古野委員)

定員超過になったことはないか？

(村上委員)

そこまでの乗車はない。

(古野委員)

コース的には第3案（病院も含む）がいいと思うが、タクシー協会からすると、医師会病院と蜂須賀病院は、大きな収益をもたらしている。業界のことはあまり言えないが。それと、サンリブとかは自分の所でバスを用意して運行していない。いくらもらってもいいのではないか？自前でバスを用意してお客を呼び込んでいるところはたくさんある。そういう意味でもサンリブに限らず、そういう施設から負担金をもらってもいいと思う。

(貫委員)

ゆめタウンは、裏の駐車場を提供しているようだが。

(事務局)

サンリブも駐車場の提供に前向きだったが、警察協議でできなかった経緯はある。

(大嶋委員)

第2案と第3案で蜂須賀に停車した場合で2分の差がある。2分なら停まったほうがいいのではないか？

(事務局)

1時間に1便を目指すことになると、大きな2分ではないかと考えている。運行に関しては、1便走ると約10分位休憩が必要。バス停間の停車を考えると、30秒から1分／1バス停となるため、47分ならちょうど1時間に1本となるが、49分だと1時間2分となり、便を重ねるごとに少しずつずれていくことになる。それと、ユリックス、メイトムの10時と1時の講座に間に合わせることも必要。

(原田委員)

もっと近道があるのではないか。都市計画道路を通らず、旧3号線を通ったほうがいいのではないか？

(事務局)

旧3号線は、交通量が多く、時間が読めない。事務局も3回走ったが、3回とも時間がばらばらであった。距離は走っているが都市計画道路のほうが時間

は正確である。また、旧3号線は西鉄バスが52便運行している。その辺も配慮している。

(原田委員)

サンリブの中まで入らなくていいのではないかな？

(事務局)

例えば、サンリブは河東地区のバスが到着する。そこから歩いて、バス停まで行くのが利用者には不便になる。事務局としては、同じバス停で待っていた方がいいのではないかなと思う。

(古野委員)

村上委員に聞きたいが、事務局の説明はどうか？(都市計画道路を走る方がいいのか、旧3号線を走る方がいいのか)

(村上委員)

事務局の説明のとおり、旧3号線は時間帯によって全然違う。運行するほうとしては外の都市計画道路のほうがいいと思う。

(花田委員)

サンリブから市役所へ直接行く道路がないかな？

(永尾会長)

釣川沿いの道路が拡幅されれば、いいと思うが。

(大嶋委員)

吉武のバスがサンリブまで行くのは難しいのかな？

(事務局)

吉武地区でもサンリブとの意見はあった。しかし、減便になるという理由と病院は赤間病院、買物はミスターマックスで解決できたため、今の路線となっている。

(古野委員)

現状の路線はどうなっているのか？現状からどのように変わるのかな？

(事務局)

現状の路線は変更しない。試験的にもう1路線増やして、利用実態を把握したいと考えている。

(花田委員)

そうなると、蜂須賀も入れて調査をしたほうがよい。蜂須賀も入れて1時間に1便を目指すとなると、やはりユリックス、メイトムに行くのはもったいない気がする。若い人は車が多いのでは？

(原田委員)

今のふれあいバスがなくならないのであれば、このバスはユリックスだけでもいいかなと思う。

(永尾会長)

メイトムは中央公民館を廃止してその機能をメイトムへ持って行くときに、メイトムへの移動手段を確保するといった経緯がある。

(大嶋委員)

しかし、今回のバスは、吉武地区の人が医師会病院でもサンリブでも行けるようにしたいといったバスではないのか？

(事務局)

吉武もあるが、基本的にはユリックス、メイトムに吉武、河東、玄海地区の方が行けるようにといったバスである。

(大嶋委員)

ユリックスからメイトムへ歩いてくれというのは厳しいか？どちらかというところユリックス、メイトムより蜂須賀病院のほうが重要と思うが。

(村上委員)

おそらく、メイトムを外しても運行を開始したら、メイトムに停車してくれといった意見が出ると思う。

(永尾会長)

この路線(第3案)で乗降を考えた場合、1便あたりどのくらいかかるのか？

(事務局)

1時間2分～3分である。しかし、吉武や河東のバスが到着して、このバスが到着しないと意味がなくなるため、バス停で時間調整を行わないといけない。そう考えると、1時間30分に1本くらいになるのではないかと思う。

(原田・大嶋委員)

1時間30分に1本ならいいほうだと思う。

(大嶋委員)

連続運行して、まとめて休憩をとるといったことはできないのか？

(事務局)

4時間で10分以上の休憩3回(30分以上)が法律で定められており、そのほかに1時間くらい(昼休み)を設けている。連続運行は安全上、考えていない。

(永尾会長)

8便の時刻設定はどのようなものか？

(事務局)

ユリックス・メイトムの講座が始まる10時と13時を軸に時刻設定を考えたいと思っている。それと、帰りの便をなるべく他の路線と合うような形で設定したいと思っている。

(大枝副会長)

サンリブ、赤間営業所で乗り降りする人すべてを市役所まで来てもらうこと

はできないのか？路線は、市役所～メイトム～ユリックスのピストン輸送ではどうか？医師会・蜂須賀病院は他の路線で対応できないか？

(事務局)

医師会病院については、2月の一部改正で第2系統を設定したので、ユリックスで乗ればいいが、蜂須賀病院は、医師会病院に時間を合わせたため、受付時間に会う時刻設定ができていない。

(大枝副会長)

それなら、サンリブ～市役所～メイトム～ユリックス～蜂須賀病院はどうか？サンリブと市役所を南側(自由ヶ丘方面)で使ってもうまく接続できないか？

(事務局)

それだと都市計画道路を使用するほうが時間設定しやすい。サンリブから線路上(跨線橋)を通るときの時間が読めない。

(原田委員)

今の案は医師会まで行ってユリックスに向かう。ユリックス利用者からすれば、市役所から直接ユリックスの行ってほしい。

(事務局)

ユリックス利用者からはその案がいいと思うが、第3案は病院も含めた路線案となっている。

(原田委員)

吉武地区があるため、赤間営業所は残さないといけないと思う。営業所～蜂須賀～メイトム～ユリックス～市役所～メイトム～ユリックスはどうか？サンリブを外すことはできないか？

(大嶋委員)

それだと河東が行けなくなるのではないか？

(事務局)

河東はコミュニティバスがマルキョウで停車する。マルキョウから市役所まで歩かないといけない。

(古野委員)

いろんな意見の中で新たにもう1台バスを走らせることは莫大な費用がかかると思う。これだけ細かな設定をするとタクシーが大丈夫かなとも思う。

(貫委員)

尾園踏切の跨線橋はいつできるのか？

(事務局)

平成25年度と聞いている。

(貫委員)

できると、市役所～ユリックス、メイトム間の時間が短縮されると思う。

(大嶋委員)

仮に市役所とのピストンにすると、吉武地区の人はどうなるのか？

(事務局)

コミュニティバスで西鉄赤間営業まで来て、それから西鉄バス（26番系統）に乗って市役所まで来ることになる。ただ、西鉄バスは旧3号線沿いにバス停があるため、市役所まで歩いてきてもらうことになる。河東地区に関しても西鉄バスがあるが、ひかりヶ丘の団地は、西鉄バスのバス停までかなり離れている場所もある。大枝委員の案は、料金が高くなるが、西鉄バスを利用してユリックス・メイトム便を運行することになる。

(古野委員)

利用者がそんな面倒なことをするのか？

(原田委員)

試験運行して利用状況を把握するしかないと思う。

(大嶋委員)

サンリブに入って蜂須賀病院からユリックス、メイトムはどうか？

(事務局)

その場合、ユリックス、メイトムから医師会病院、市役所に行ってまたユリックス、メイトムへ行くことになる。2回ユリックス、メイトムへ行くのでユリックス、メイトムにとってはいいかもしれないが、時間がかかる。

(村上・古野委員)

今の路線（事務局案）が単純明快で走りやすいと思う。運行もしやすいのではないか？

(事務局)

大枝委員の案だと時間調整は必要なくなる。

(大嶋委員)

しかし、それだと市役所に集めるのが難しくなる。協議しているが、最初の事務局案しかなさそうに思う。

(永尾会長)

概ね意見が出たようだが、事務局案よりよい案がなかなか出ていない。今回は試験運行であるため、事務局の第3案でよいか？

(花田委員)

何ヶ月に一度変更とかできないのか？

(事務局)

周知に2～3ヶ月、データ収集が2～3ヶ月、関係機関（警察、道路管理者）協議が1ヶ月、変更申請に1ヶ月、運輸支局の許可が1～2ヶ月かかる。1年間という短いスパンを考えると、何度も変更は難しい。今回は、半年から7、8ヶ月のデータをもとに来年度どうするかを検討を行いたいと事務局では考え



PDF Complete

*Your complimentary use period has ended.
Thank you for using PDF Complete.*

[Click Here to upgrade to Unlimited Pages and Expanded Features](#)

ている。

(永尾会長)

では、3案でやってみて、またこの場に諮るといったことでよいか？

(各委員)

了承。

(永尾会長)

ほかに何かないか？

(事務局)

今年度については、この会議で終了となる。来年度は、各委員の任期が平成24年5月末であるため、その後、新委員で会議を開催させていただく。またその時は審議をよろしくお願いしたい。

次回開催日 来年度、時期については後日連絡。